

# Nara Women's University

2007 No.12

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 奈良女子大学附属図書館 公開日: 2008-07-11 キーワード (Ja): イディオム, ドイツの地名, リクエスト図書, 化学書資料館, 現物貸借, 図書館, 図書館サービス, 図書館間相互利用サービス, 文献複写, 理科年表プレミアム キーワード (En): 作成者: 奈良女子大学附属図書館編集委員会 メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/10935/561">http://hdl.handle.net/10935/561</a>

# 図書館だより



春日神社境外末社並名所旧跡図絵

<http://mahoroba.lib.nara-wu.ac.jp/y08/> にて画像を公開

目	次
本年度の図書館状況…………… 2	奈良女子大学のニューデータベース紹介 …… 9～10
ドイツの地名のこと…………… 3	図書館職員の研修等報告 …………… 11
文化を映す鏡…………… 4	教員寄贈図書 …………… 11
図書館と私…………… 5	平成19年度図書館開館時間予定表 …………… 12
図書館サービス …………… 6～8	

題字 元奈良女子大学長 丹羽 雅子

# 本年度の図書館状況

坂 本 信 幸

私にとって本はかたきのようなものである。学生時代に、食事の回数をへらすまでして専門書を購入する先輩が居て、本を手元に持つことの大切さを教え込まれたので、早くから自分の専門に関わる研究書はもちろん、教養書の類もなるだけ自宅に購入するようにしてきた。だから若い頃は本代が家計を圧迫して大変だった。しかも、その本を置くために余分の部屋が必要となり、床の補強工事も含めて増築など出費がかさんだ。

幸い或る年齢からはほぼ基本的に揃えるべき専門書は購入済みとなり、研究仲間から献本もしていただけるようになって、かたきの度合いは低くなっては来たが、それでも若い頃に苦心して購入した書籍は昨今古本屋で値崩れをしており、かたきのようなものであることに変わりはない。

研究書をほぼ揃えてしまった結果、研究のために図書館を利用する必要があまりなくなり、私は図書館にほとんど出入りすることのない教員であった。ところが、平成18年度から図書館長に任ぜられ、皮肉にも毎日図書館に出入りしなくてはいけなくなり、急に図書館は私にとって親しい場所となった。

今年度は文学部北棟に耐震補強の工事が行われることとなり、その間の引越場所の一部として、図書館二階の閲覧室が部分的に日本アジア言語文化学講座の仮研究室として使用されることとなった。私は日本アジア言語文化学講座の教員でもあるので、二階の仮研究室にも毎日行くこととなり、二階閲覧室の学生利用の様子をつぶさに見ることとなったが、幸い学生の利用に今のところは支障はないようである。気づいたことは、閲覧室の利用に比して、視聴覚資料を利用するためのAVブース室の利用者が案外少ないことである。ビデオ、カセットテープ、CD、DVD、レコード、レーザーディスク等の利用が可能なので、もっと利用していただければと思う。

今年度のもう一つの出来事として、国立情報学研究所開発・事業部の「次世代学術コンテンツ基盤共同構築事業—機関リポジトリ構築・連携支援—」の平成18年度委託事業「領域1（機関リポジトリ構築と運用）」に応募して採択された（採択大学数57大学）ことがあげられる。

学術機関リポジトリ（Institutional Repository）とは、「大学・研究機関で生産された電子的な知的生産物を捕捉し、保存し、原則的に無償で機関内外に発信するためのインターネット上の保存書庫」（国立大学図書館協議会図書館高度情報化特別委員会ワーキンググループ「電子図書館の新たな潮流」2003. 5）であり、学術機関リポジトリに含まれるコンテンツとしては、学術雑誌掲載論文、灰色文献（プレプリント、ワーキングペーパー、テクニカルペーパー、会議発表論文、紀要、技術文書、調査報告等）、学位論文、教材などが考えられている。

こんにち、大学図書館は、多様化し増大する多種の学術情報を紙媒体と電子媒体を有機的に結び付けて提供する必要があり、新たなハイブリッド・ライブラリーの実現が求められている（科学技術・学術審議会学術分科会）。紙媒体の図書の充実はもちろんのこと、電子ジャーナルなど電子媒体の充実も求められているが、そのことと関わって、大学の役割として、「機関リポジトリの設置と運用」「コンテンツ形成」があるのである。

こういった状況の中で、本学図書館が立ち後れることなく次世代学術コンテンツ基盤共同構築事業に参加することができたのは幸いであった。しかし、その事業の成功の如何は、本学講成員の積極的な構築事業への参加に委ねられているといえる。コンテンツ形成への皆様方の前向きな取組を期待する次第である。

# ドイツの地名のこと

吉田孝夫

この頃少し、地名に凝っている。某人口最少県の海岸沿いにある故郷の町が、隣接する町の名前と足して二で割るという実に安易な方法によって、その名を奇妙に変えられてしまった。この事件が、ナイーブなる田吾作の心に暗く影響しつづけているのかもしれない。固有名詞とは、それ自体が一つの物語である、というようなことを田中克彦が書いていて、今は、そんな言葉にもひどく感じ入ってしまう。

ドイツの固有名詞学の基礎文献に、アドルフ・バッハによる全五冊の大著がある。本学の図書館では、重要な索引巻がなぜか欠けており、どーしたものやら、と独り思案しているが、ともかくもこのバッハを手引きとして、ドイツの人名・地名の深い森に歩み入ってゆくことができる。ドイツ民俗学にとって、不幸な癒着の相手となったナチスの傷跡なお深い、1950年代の書物である。ドイツの地名の大部分は、実はゲルマン起源ではないのです、と訴える彼の懸命さが心を打つ。

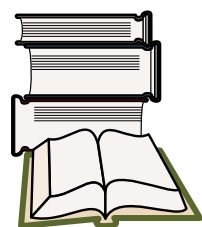
たしかに、ケルンはラテン語の〈植民地、コロニー〉から来ているし、別のバッハで有名なライプチヒは、〈菩提樹の生える場所〉というスラヴ系の言語を源とする。ビールの町ミュンヘンは、地中海沿いの小国モナコと同じく、〈修道僧〉のラテン語と関係する。ではベルリンはどうか。英語の〈ベアー〉という音と似ていて、おまけに市の紋章や土産物に熊があしらってあるから、これはゲルマン起源だろうと思っていると、またもやスラヴ系の単語で〈湿地〉を意味したという。琵琶湖という名前は、湖の形の特徴を捉えた見事な命名のようにも思えるが（一体だれが空中撮影をしたのか）、語源的には、〈水辺〉に関わるアイヌ語と関連する、とかいう話とどこか符合する。ちなみにドイツのとある地名学の書物が、何でもかんでも〈湿地〉起源で説明し、ほんまにドイツにゃそれしかないんかい、と酷評に遭っているのを最近目にした。

湿地説の真偽のほどは不勉強にしてわからないが、学者たちの文献学的検証は、えてしてそうした無味乾燥な結論に導かれることが多い。というより、現実にはまさにそういう無味乾燥な名前から構成されて

いたのだろう。ライプチヒの〈菩提樹〉は、まずもって土地のわかりやすい目印だったのにちがいない。昨今の日本の固有名詞が、意味の過剰に、また字面と音響の派手さに支配されている状況に比べると、古来の名前は何とも素朴ですがすがしい。

とはいえそんな素朴な名前も、それを使う人間の手を経て様々に姿を変容させる。ドイツ中西部にダルムシュタット、つまり〈腸の町〉と訳せる都市があるが、もとは〈ダルムント〉という名の森番の男が住む場所であったとか。〈食べる〉町エッセンは、それとは全く無関係な〈溶鉱炉のある場所〉という古ドイツ方言に由来する。ドストエフスキーに小説『賭博者』を書く機縁を与えたカジノのある町バーデン・バーデンは、〈温泉・温泉〉という名の温泉地である。昔は、ラテン語の〈水〉の独訳からくるバーデン一言であったのが、近世の領主一族の分裂を経て、家名と領地を明示するために二重化されたのを原型とする。二重化といえは、〈五月の園〉と訳せるハイジの町マイエンフェルトは、ケルト語とドイツ語の組合せによる〈野原・野原〉町である可能性がある。

ヤケ〇〇で羅列を続ければ、〈喜びの町〉フロイデンシュタットは、近世にオーストリアを追放されたプロテスタントたちが、ようやくの末にたどり着いた幸いの土地への命名だった。また住民の要望を受けて、「ぶた」（ザウ）通りが、「眺め」（シャウ）通りになった例もある。要するに地名とは、あくまでも人間の必要によって作られ、歴史のなかで不可避免的に変えられてゆくものなのだろう。それでもまだ何か納得のいかぬわたしは、せめて、古い名前とともに生き、その名前に命を与えていた昔の人びとのことを忘れずにいたいと思い、今はただいくつかの書物をめくるのである。



# 文化を映す鏡

## — イディオムをめぐる —

白 阿 栄

イディオムは個々の言語の意味から全体の意味が類推できない語句であり、これは言語の特殊な特徴と考えられるのでしょ

う。日常生活に、独特の民族文化特色を反映する多くのイディオムが常に我々の耳に入り、我々も使うことがあります。ここに、英語と中国語の幾つかのイディオムを比較しそれらの面白さを楽しみましょう。この二つの国の類似した経験や観念は類似した文化的特色を現すイディオムを作りますが、多くのイディオムは完全に異なります。

英語と中国語のイディオムには言外的意味で一致するものがあります。例えば、“an eye for an eye 以眼还眼，以牙还牙”：昔から使用されており、敵対者に目が取られた人は同じ報復することを言います；“the onlooker sees most of the game 旁观者清”：両者とも観客が事件に参加している人々よりよい位置で判断できるという同じ意味を持ちます；“have something at one’s finger’s end 了如指掌”：何かの事物について精通していることを指します。また、英語と中国語のイディオムには文字どおりに類似しますが意味は異なるものがあります。“apple of somebody’s eye 掌上明珠”：英語では apple は最も愛している人やものを指し、中国語の“掌上明珠”は手のひらでのパールという意味をもち、ある人の一番好きな娘を指します。前者は後者より広い意味を持つでしょう。“a blot from the blue 晴天霹雳”：両方とも突然のことや思いがけないことに対する驚きを表すが、英語のイディオムは完全に吃驚させることを指し、善事と悪事両方に用いますが、中国語の“晴天霹雳”は予想外の悪事を描写する傾向があります。“diamond cut diamond 棋逢对手，強中自有強手”：前者は知力的にイコールな競争相手であるという意味をもち、議論や商談などに関する知能状態について描写するのに適当でしょう。後者は前者より広い意味をもち、前者が持つ意味の上に、一番よいと見なされるものの中にもよりよいものがあるという意味も表します。さらに、英語と中国語のイディオムには文字とおり

に少し似ている特徴がありますけれども意味や使用はほとんど異なるものもあります。例えば、“love me, love my dog “愛屋及烏”：英語のイディオムは “If you love me, please love my dog” という条件文の意味を示し、「私のことを仲間として思っているならば私の仲間をも仲間として受け入れなければならない」と解釈されますが、同時に、中国語の“愛屋及烏”は自分の最愛の人に関連する人やものへの本能的な感情を示します。“lock the stable door after the horse is stolen.亡羊补牢”：前者は事件が起こってしまったので予防措置を取っても無駄、事件の前に馬屋を修理して保護するべきであるという意味を示しますが、後者は何頭かの羊を失ったが羊の囲いを修理すればまだ遅くないという意味を持ちます。

英語と中国語のイディオムが違っているのは異なる文化背景、自然環境や歴史的引用などに関与すると考えられます。金銭を浪費することを描写するイディオムは英語と中国語にそれぞれあり、つまり、“waste money like water”（金銭を水のように浪費する）と“挥金如土”（金銭を土のように浪費する）です。これが英国は島国であり、航海事業は主位を占めますが中国の人々は大陸で暮らし、生活が土と厳密に結びついているからです。

イディオムはある民族の文化を映す鏡のような宝物であり、文化を反映し、文化の影響を受け、文化により作成されます。イディオムの面白さとその意味の深さを吟味しながら私は図書館のことを思い出します—それは様々な知識を蓄え、世界文化が映されている宝庫だからでしょうね。精神生活を豊かにする文化を楽しむことは幸せなことでしょう。一旦図書館の宝物を身につければ一生永遠にあなたに属するものなのです。この宝庫を散歩しながら情味を陶冶しましょう。

(人間文化研究科博士課程1年次)



# 図書館と私

宮澤 知紗子

図書館へ向かう場合、たいてい私はわくわくしている。ひんやりした空気、あの独特の本のにおい、ピンと張りつめた雰囲気。そして、大きな窓から見える空。これら全てが心地よく私を包み、安らぎを与えてくれる。ついふらっと図書館へと足が向いてしまうのは、きっとこのような理由からなのだろうか。

私は「何か」を見つけに図書館へ行く。ぎっしりと本の詰まっている図書館ではあるが、私は頭を働かせつつも心で「何か」を感じ、その感情を楽しみ、大切にしている。素直な感情を受け入れ楽しむことで、日々の研究で堅くなりがち私の心はすっと軽くなる。もしかすると、私にとって図書館は“癒しの場所”として機能しているのかもしれない。

図書館にあるたくさんの中の本は、私に幅広い見識をもたらしてくれる。見識が広がるほど、自分の無知と向き合うことにもなる。限界とも言えるべき自身の能力範囲がくっきりと見えてきて、時には落ち込むこともある。そんなとき、私は著者と対話する。そして思考や見解等、憑依するべく著者に近づく。すると、著者が生きた時代や場所に行くことができるのだ。そこから沸々と探究心が湧いてくる。そして新たな見識を求め、私はまた本に向かうのだ。あえて専門外の領域の本を開いてみることも、意外な視点や発見があって非常におもしろい。出会ったことのない著者と対話する絶好の機会であり、また自分自身の研究を客観視できる機会にもなり得るのである。

そして、思い思いに図書館での時を過ごす他者も、私にとって大切な存在だ。読書する人もいれば、試験勉強に励む人もいる。物思いに耽る人もいれば、夢の世界で勉強する人もいる。図書館でよく見る顔もいるが、それぞれが干渉せず違う方向を向き、それぞれの世界を形成している。図書館という場所が、それを緩やかに束ねる。私も彼女らの中の一人となり、その束にふさわしくあるように、自分の世界へとさ

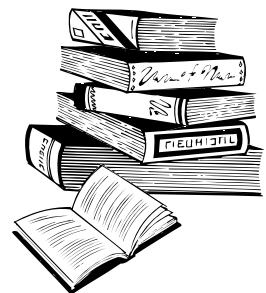
らに入り込んでいく。気持ちが引き締まり背筋が伸びる。心のなかで彼女らと競い励ましあい、私は磨かれていく。時々、隣に座る人が読む本のテーマと似たものを読んだり、少しだけ他者の世界を覗くこともある。ただし、決して覗いていることを相手に悟られることのないように注意して。そうすることでお互いの世界を侵害せず、また緩やかな図書館の雰囲気を壊すことなく、自分の世界を広げていくことができるのだ。

本や他者からの心地よい刺激を受け、私は図書館へと足を運んだ時より成長することができる。ほんのわずかな成長ではあるが、それを素直に受け入れ、素直に喜ぶ。そのようなことを感じるができたということ自体がとても嬉しいのである。

ガチガチになっている心に栄養を与え、自分を成長させてくれる「何か」が、図書館には山のようにある。それをどう発見し利用していくかは、自身の感情に素直に向き合うことができるかどうかにかかっている。頭ばかりで生きていたら、無味乾燥な人間になってしまうだろう。

勉強したい、本を読みたい、一人になりたい、癒されたい。動機は何でもいい。図書館をあとにするとき、「何か」を見つけて帰りたい。さて、今日は何のような「何か」に出会えるだろうか。私は今日も図書館へ行く。

(人間文化研究科博士前期課程1年)



## 図書館サービス

### 本学に資料がない場合は？

みなさんは日頃、どのように図書館を利用されていますか？ レポートを書いたり、試験勉強したり、息抜きにDVDを見たり、データベースで調べ物をしたり、図書や雑誌を借りたり・・・いろんな使い方がありますね。

では、読みたい図書や雑誌論文が、本学にない場合は、どのようにされていますか？ もしかして、あきらめてしまわれる方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

本学にない資料でも、図書館を通じて利用できる方法が4つあるのをご存知でしょうか。

- ① 他大学の図書館等から資料のコピーを取り寄せる方法（図書館間相互利用サービス：文献複写）
- ② 他大学の図書館等から図書を取り寄せる（借りる）方法（図書館間相互利用サービス：現物貸借）
- ③ 他大学の図書館へ直接訪問する方法
- ④ 図書の購入を図書館にリクエストする方法（リクエスト図書）



①，②，④については、図書館が発行する利用者IDを使って、図書館のホームページから申し込むことができます。

予算的にもスペース的にも、大学図書館が一館で所蔵できる資料は限られています。そこで、求められた資料を提供するという役割を果たすために、大学図書館は早くから制度的なネットワークを形成してきました。これは「相互利用」と呼ばれるもので、情報資源の共有と互惠という原理のもとに、それぞれの大学図書館が協力関係を結んでいます（①，②，③）。また、学生の皆さんのニーズに応えるために、「リクエスト図書制度」が設けられています（④）。本学に資料がないからといって、すぐにあきらめてしまうのではなく、これらの図書館サービスを、ぜひご活用下さい。

では、これらのサービスはどのような仕組みになっているのでしょうか。それぞれの担当者から、語っていただきます。

（呑海沙織）

## 1. 図書館間相互利用サービス：文献複写

土井 貴美子

図書館間相互利用サービス：ILL(Interlibrary Loan)というシステムがあります。このサービスを利用すれば、奈良女子大学で所蔵していない資料でも、他大学の図書館等から、本を借りたり、論文のコピーを取り寄せたりして利用することができます。

ではこのシステムは、実際にはどのような仕組みになっているのでしょうか。ここでは、文献複写の取り寄せについてお話しします。

- ① 皆さんが図書館ホームページより入力したデータが図書館に届きます。その際、文献複写と現物貸借とに振り分けますので、間違えて入力すると、希望の資料を入手できないこともあります。
- ② 依頼された資料が、奈良女子大学で利用できないものであるか、確認します。奈良女子大学に所蔵がないこと

を確認した上で申し込んでいただいているはずですが、検索ミスやデータの誤りなどのために蔵書検索システム（OPAC）でヒットしないこともありますし、電子ジャーナルや無料データベースなどで全文が利用できることもありますので、念の為に一手間かけています。ただ、この確認作業にも時間と手間がかかりますので、予め全ての方がきっちり OPAC や電子ジャーナルなどを確認しておいていただくと有り難いのですが。。。またこの段階で、論文のタイトルやページ・雑誌の巻号など、不備な点があれば、分かる範囲で補足しておきます。

- ③奈良女子大学で利用できないことが確認できたものについては、その資料を所蔵している図書館等を探します。なるべく“費用が安いところ”“処理が早いところ”に、複数依頼された場合は“可能な限りまとめて”依頼します。この相手館の選定に手間と時間がかかるのです！図書館によって金額設定は様々です。2004年4月の国立大学法人化に伴い、国立大学は一律「1枚35円+送料」だったのが、自由に価格設定できるようになりました。また、私立大学は一般的に高い傾向にあり、公立の図書館は概ね安価です。1件ごとに手数料をとるところもありますし、コピー1枚60円のところもあります。一方で、安いところには依頼が集中しやすくなり、処理に時間がかかるおそれもあります。このような多くのワナをかいぐって、なるべくお得で早いところに依頼するのが、図書館員の腕の見せどころ、というわけです。
- ④依頼した内容に問題がなければ、数日後に複写物が到着しますので、中身を確認し、料金を計算し、申込者にメールで連絡します。（到着までにかかる時間は、相手館の忙しさなどによって異なり、国立国会図書館では1ヶ月かかることもあります。）

文献複写の依頼は、1日に平均20件程度です。多い時では50件を超えることもありますが、「なるべく早く安く」をモットーに、日々頑張っています。皆さんの応援・ご協力をよろしくお願いします。

## 2. 図書館間相互利用サービス：現物貸借

新川 敦子

図書館間相互利用サービスのひとつに「現物貸借」があります。これは、他の図書館から図書を借りたり、他の図書館に図書を貸し出す業務です。あなたが利用したい図書が本学にない場合、所蔵している図書館から借りて利用することができるのです。

現物貸借は、希望の図書が本学にない場合（必ず本学の OPAC で確認して下さい）ホームページの「現物貸借依頼」の依頼フォームを利用してお申し込み下さい。また所蔵していても利用できない場合にもこのサービスを利用できます。その際は依頼フォームの備考欄にその旨をご記入ください。

依頼するときは「〇〇について書かれた本」といった曖昧なことではなく、図書の題名、著者、出版年を明記してください。依頼内容について確認や問い合わせをすることがありますので登録のメールアドレスや電話番号を変更した時は必ずおしらせください。また取り寄せた図書が到着したらメールで連絡をします。依頼をしたらこまめにメールチェックをして下さい。

図書は郵送で取り寄せるので往復の送料がかかります。図書の大きさや厚さによって送料はかわりますが、だいたい1冊で往復1000円ぐらいです。奈良市立図書館や奈良県立図書館で所蔵している場合はそちらの利用をおすすめしています。

貸出期間は受け付けてくれた図書館によって違います。また先方の要請により図書館から持ち出せないこともあります。できるだけ長く、ご自宅や研究室でも利用していただけるように申し込み先を選んでいますが、ご希



望に添えないこともありますのでご了承下さい。

雑誌は借りることはできません。雑誌に掲載された記事や論文は「文献複写依頼」で複写物を取り寄せることができます。

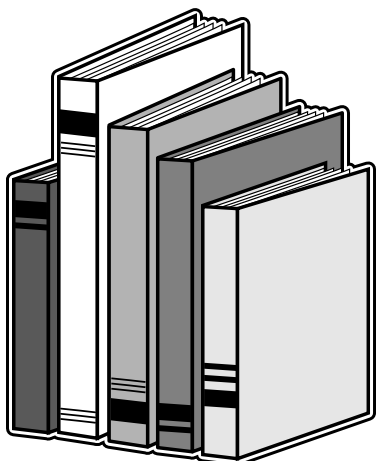
### 3. リクエスト図書について

村上 真弓

学習や研究に必要な図書が図書館にない場合、ぜひ図書館に所蔵してほしい図書は購入のリクエストをすることができます。図書館ホームページの「蔵書検索 (OPAC)」画面から左側にある「リクエスト図書」のボタンをクリックして申し込んでください。(利用するには図書館利用者IDとパスワードが必要です。) リクエストされた図書は、附属図書館の方針によって判断され、購入されるかどうかが決めます。リクエストがあった場合、まずサービス係で図書のデータの確認をしています。和書の場合、主に日本書籍出版協会の「Books.or.jp (<http://www.books.or.jp/>)」というホームページで現在流通している本であるかを調べています。洋書の場合は「amazon.com (<http://www.amazon.co.jp/>)」などで確認しています。発行年の古い図書を申し込まれる方が時々おられますが、絶版などの理由で購入できないことが多いです。(但し、最近は古書店のデータベースも充実しているので、古書が見つければ古書店から購入することもあります。) 文庫本や検定問題集等は、個人購入のほうがふさわしいので、リクエストはできません。雑誌も購入手続きの都合上リクエストはできません。また、貸出までに和書は1～2ヶ月、洋書は2～3ヶ月程度の時間がかかります。資料を入手する方法には、ILLサービスや直接他の図書館を訪問する方法などもありますので、入手までの時間や方法を考慮されて、適切な方法を選んでください。

購入の可否についての回答は、購入が決まり次第附属図書館エントランス右手の掲示板に掲示します。購入すると決定した図書は、書店に発注し、納品された後に登録・装備等の手続きをしてから、情報サービス係にやってきます。リクエストをされた方はその図書を最初に優先して借りていただけますので、用意ができましたらメールや電話で連絡しています。リクエスト制度を有効に活用して、皆さんの学習や研究に役立てていただければと思います。

附属図書館情報サービス係



## 奈良女子大学のニューデータベース紹介

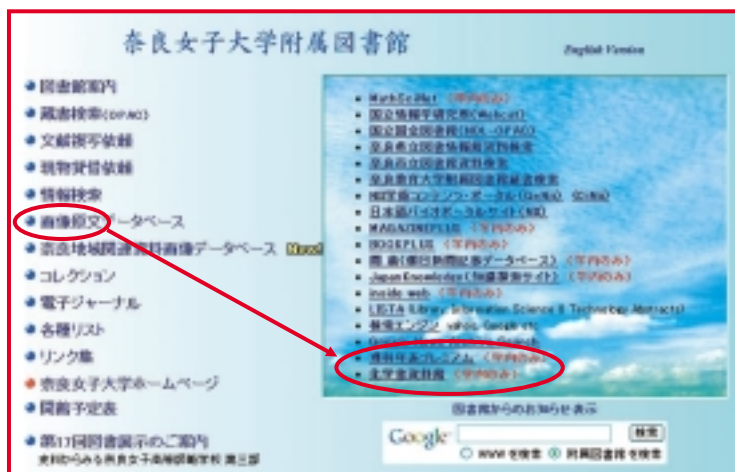
# 理科年表プレミアム & 化学書資料館



2006年12月より奈良女子大学附属図書館のホームページから本格的にサービスの提供を開始した、『理科年表プレミアム』と『化学書資料館』のデータベースについて紹介します。

大正14年より国立天文台が編纂刊行している『理科年表』については、説明するまでも無いでしょう。理科年表プレミアムは、大正14年の創刊から最新号までのデータを掲載しています。

『化学書資料館』は、日本化学会が編集発行している『化学便覧：基礎編／応用化学編』、『実験化学講座』、『標準化学用語辞典』の全データを掲載しています。



『理科年表プレミアム』と『化学書資料館』の利用は、附属図書館ホームページの【情報検索】をクリックすると右側の画面が変わりますので、そちらからご利用ください。

## 理科年表プレミアム

すべての表データがCSV形式でダウンロードでき、保存したデータは、手持ちの表計算ソフトで加工・編集が行え、オリジナルデータを創作することができます。



画面中央上よりのログインボタンをクリックしてご利用ください。

### 4種類の検索方法

#### 目次から探す

暦部、天文部、気象部、物理／化学部、地学部、生物部、環境部からお探しの項目にアプローチできます。

#### 索引から探す

表や解説のキーワードを50音順に配列。見出し語から目的のデータを検索することができます。各データのリンク先では最新年度だけでなく、過去のデータにアクセスすることもできます。

#### 画像から探す

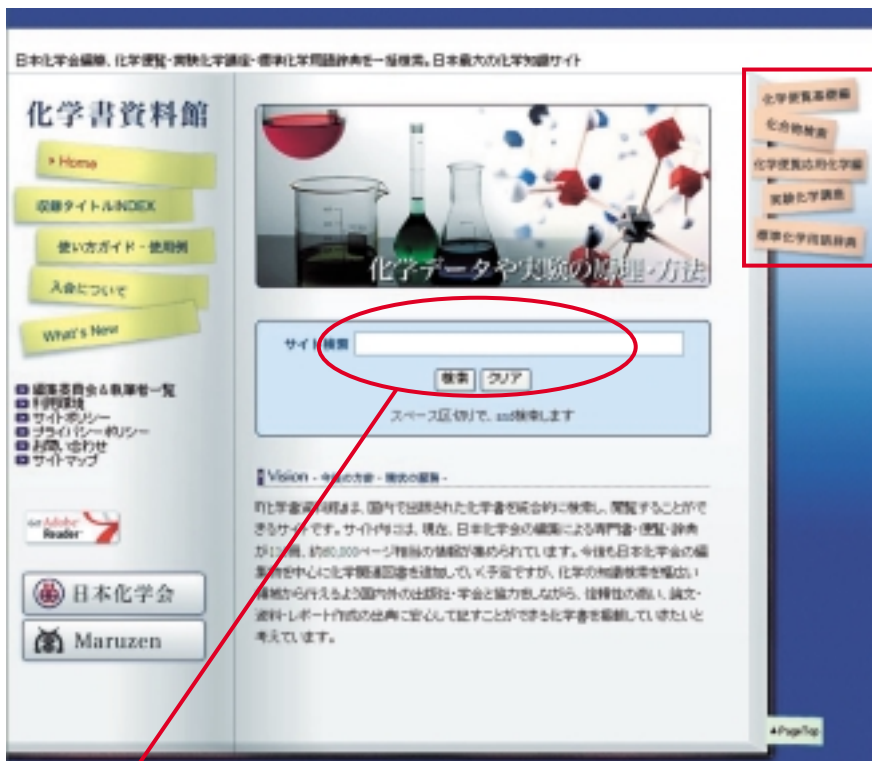
理科年表に掲載の図、画像、化学構造式や書籍版には未掲載の動画、画像を検索することができます。

### 全文検索

直接キーワードを入力して「理科年表プレミアム」内を全文検索することができます。キーワード指定には、年度やキーワード相互の関係 (and/or/not)、図、表、解説文を指定して詳細な検索が可能です。

## 化学書資料館

日本化学会の編集による専門書・便覧・辞典が116冊、約60,000ページ相当の情報が集められています。信頼性の高い、論文・資料・レポート作成の出典に安心して記すことができます。



検索画面のトップページからキーワード検索が可能です。スペース区切りで、and検索ができます。

それぞれのコンテンツを選択して検索することも可能です。

### 『化学便覧 基礎編』

PDF形式のファイルが開き、印刷も可能。目次からの閲覧も可能です。

### 『化合物検索』

化合物名、化学式などから検索が可能です。

### 『化学便覧応用化学編』

第5、6版を収載。キーワード検索を統合して行えます。各版の目次からも閲覧可能です。

### 『実験化学講座』

キーワード検索の際に、対象用語の分野・版を選択することが可能。各巻の目次からも閲覧可能です。

### 『標準化学用語辞典』

五十音順、アルファベット順、分野ごとに用語一覧を表示。用語の解説ページでは化合物検索データベースとリンクしています。



検索結果の件数がコンテンツ別に表示されます。

検索結果のアイコンをクリックすると、それぞれの検索結果画面に移りコンテンツの内容を見ることができます。

詳細な利用方法は、化学書資料館のトップページにある『使い方ガイド・使用例』を参照してください。



## 著作権について

『理科年表』、『化学書資料館』のコンテンツは著作権の対象となっています。

各著作権者の承諾なしにコンテンツを複製したり、印刷物・映像・インターネットなどの媒体に掲載したり配布したりすることはできません。学校教育での利用、私的利用および出典を明示した適切な引用などの著作権法上認められた行為以外でのご利用はご遠慮ください。

## 図書館職員の研修等報告

下記のとおりスキルアップのための研修に参加しました。

係・氏名	日 時	研 修 名 等
情報管理係 鹿山さやか	平成18年7月5日～7月7日 平成18年10月17日～10月20日	平成18年度目録システム講習会（図書コース） 平成18年度大学図書館職員講習会
情報サービス係 村上 真弓	平成18年8月23日～8月25日	平成18年度目録システム講習会（雑誌コース）
情報サービス係 土井貴美子	平成18年10月11日～10月13日	平成18年度学術情報リテラシー教育担当者研修
情報サービス係 新川 敦子	平成18年10月12日	第2回レファレンス協同データベース・システム研修会
情報管理係 寺島 陽子	平成18年11月15日	平成18年度国立情報学研究所教育研修事業国際シンポジウム
情報サービス係長 呑海さおり	平成18年12月 7日	平成18年度国公私立大学図書館協力委員会シンポジウム

## 本学元教員寄贈図書（平成17年12月～平成18年11月受入分）

中尾 光延	ドイツの歴史：ドイツ高校歴史教科書 / ヴォルフガング・イエーガー、クリスティーネ・カイツ編著；小倉正宏、永末和子訳；現代史。－明石書店，2006.9。－（世界の教科書シリーズ；14）。
横山 弘	随筆 一第1版。－広東人民出版社，1979.6。－第1集－第12集ほか 図書12冊 雑誌15冊
今永勇二郎	Advances in carbohydrate chemistry 10, 15-23ほか 雑誌29冊
松尾 欣枝	松尾欣枝論文集。－[出版者不明]，2003.4。
的場 輝佳	BOsendorfer 1825-1930：世界最高/藝術品ベーゼンドルファーピアノ。－東京ピアノ商會，[19-]。
山本 邦彦	テアトロ：総合演劇雑誌 759-759, 767-771ほか 雑誌18冊

## 本学教員寄贈図書

井上 容子	非常時用照明の基準 = Technical standards of emergency lighting. - 照明学会非常用照明の基準作成委員会，2005.11。-(JIEC；004（2005））。
キャリア教育部会	SPI 能力検査30秒即解法 / 小林公夫著；1998年度版－2007年版。－早稲田経営出版，1996.10。－3
スポーツ科学	空間と身体：考現人間学的アプローチ / 石上文正著。－PMC出版，1985.7。ほか 図書287冊 雑誌16冊
人間関係行動学	日本心理学会75年史 / 日本心理学会75年史編集委員会編。－日本心理学会，2002.11。ほか 図書27冊
安藤 香織	ワーキングママの本音 / 安藤香織，伊藤ゆかり，鳥山奈々編著。－ナカニシヤ出版，2006.6。
井上 裕正	中国歴史研究入門 / 礪波護，岸本美緒，杉山正明編。－名古屋大学出版会，2006.1。
館野 和己	福井県文書館資料目録 / 福井県文書館編集；第1集，公文書1。－福井県文書館，2004.3。－
岩崎 雅美	ウイグル女性の家族と生活：中国・シルクロード = Family and life of Uygur women in Silk Road, Xinjiang Uygur Autonomous Region, China / 岩崎雅美編著。－東方出版，2006.11。
吉田 容子	経済立地の理論と実際 / 富田和暁著。－大明堂，1991.4。
久留島涼子	糖鎖の多様な世界 / 木幡陽，箱守仙一郎，永井克孝編。－講談社，1993.10。－（グリコバイオロジーシリーズ；1）ほか 図書11冊 雑誌19冊
個体集団生物学	眼科学 / 仁田正雄著。一改訂第2版。－文光堂，1977.3。ほか 図書8冊
寺岡 伸吾	女の子に贈るなりたい自分になれる本 / 上野千鶴子編著。－学陽書房，2003.2。ほか 図書7冊
小城 勝相	Free radical biology & medicine 39-41 雑誌19冊
小路田泰直	国家の語り方：歴史学からの憲法解釈 / 小路田泰直著。－勁草書房，2006.6。ほか 雑誌1冊
上安 祥子	経世論の近世 / 上安祥子著。－青木書店，2005.11。
上野 邦一	楽土残照：よみがえれ、アジアの遺跡 / ユネスコ・アジア文化センター編。－ユネスコ・アジア文化センター，1981.10。ほか 図書51冊
食物栄養学	栄養化学 / 満田久輝著。－いずみ書房，1971.4。ほか 図書6冊
千本 英史	差別としてのライ / 森幹郎著。－法政出版，1993.12。ほか 図書7冊
池原 健二	GADV 仮説：生命起源を問い直す / 池原健二著。－京都大学学術出版会，2006.4。－（学術選書；010）。
竹内 康浩	ライ麦畑のミステリー / 竹内康浩著。－せりか書房，2005.6。
渡辺 和行	近代フランスの歴史：国民国家形成の彼方に / 谷川稔，渡辺和行編著。－ミネルヴァ書房，2006.2。
藤井 佳子	コールリッジと「他者」：詩に描かれた家族 / 藤井佳子著。－英宝社，2006.2。
浜田寿美男	子どものリアリティ学校のバーチャリティ / 浜田寿美男著。－岩波書店，2005.12。－（フォーラム共通知をひらく）。
麻生 武	乳幼児の心理：コミュニケーションと自我の発達 / 麻生武著。－サイエンス社，2002.6。－（コンパクト新心理学ライブラリ；8）。

## 平成 19 年度 図書館開館時間予定表

4 月	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
29	30						

10 月	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31				

5 月	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4	5
	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31			

11 月	日	月	火	水	木	金	土
					1	2	3
	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30		

6 月	日	月	火	水	木	金	土
						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30	

12 月	日	月	火	水	木	金	土
							1
	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29	
30	31						

7 月	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
29	30	31					

1 月	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4	5
	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31			

8 月	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	4
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31		

2 月	日	月	火	水	木	金	土
						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29		

9 月	日	月	火	水	木	金	土
							1
	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29	
30							

3 月	日	月	火	水	木	金	土
							1
	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29	
30	31						

は休館

は10:00～17:00

は9:00～21:00

は13:00～17:00

は9:00～17:00

※臨時休館又は開館時間を変更する場合は、  
その都度図書館掲示板に掲示します。

### 図書館だより No.12

発行日 平成19年2月28日

奈良女子大学附属図書館報編集委員会

〒630-8506 奈良市北魚屋西町

Tel 0742 (20) 3320

ホームページ <http://www.lib.nara-wu.ac.jp/>